

学校説明会開催!

第1回 10.15(日) | 第2回 11.18(土) | 第3回 12.10(日)

いずれも9:30~11:30(受付は9:00~)

お申し込みはWEBフォームよりお願いいたします。

WEBフォーム
アドレス

<https://forms.gle/eKX8crp9XmC4EQU8>

QRコードからのアクセスが便利です! ▶▶▶



☒ お申し込みは必ず **各開催日の2日前** までにお願い致します。

- ドメイン指定受信(受信拒否)をされている方は「t-shirakawa@shugakukan.jp」からのメールを受信可能に設定してください。
- 受付完了メールが届かない場合は迷惑メールフォルダに手続き用のメールが届いていないかご確認ください。

※お申し込みの際にご提供いただいた個人情報については、学校情報の提供以外の目的では利用いたしません。 ※駐車場は体育館・校舎周辺にご用意しています。

お問い合わせ



学校法人 津曲学園
鹿児島修学館 中学校・高等学校
KAGOSHIMA SHUGAKUKAN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

〒890-0023 鹿児島市永吉二丁目9番1号

TEL.099-258-2211

www.shugakukan.ed.jp/

ワクワク学 す」曲

みんなが学ぶことの楽しさを知り、

学び続ける力を身につける学校



学校法人 津曲学園
鹿児島修学館 中学校・高等学校
KAGOSHIMA SHUGAKUKAN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

ワクワク学 のサイクル



みんなが学ぶことの楽しさを知り、 学び続ける力を身につける学校

「学」という字を見て、多くの人は国語・数学・英語などの「勉強」を思い浮かべることでしょ
う。鹿児島修学館でも大学受験に必要な教科はもちろん、すべての教科の学習を大切に
しています。しかし、私たちがもっと大切にしたいのは「生徒一人ひとりの“知りたい”に耳を
傾け、一人ひとりが自分の可能性や将来の目的を見出し、自分の夢を実現できる教育」。すな
わち「みんなが学ぶことの楽しさを知り、学び続ける力を身につける」ことです。だからこそ、
鹿児島修学館での「学び」は、バラエティに富んでいるのです。

世界159以上の国や地域の学校で導入され、世界的に高い評価を集めている「国際バカロ
レア（IB）」の教育プログラム導入に鹿児島県で初めて取り組んでいます。さらに、主体性や対
話力などを身につけるグループディスカッションを中心とした「アクティブ・ラーニング」、社
会や学術の課題に対して知見を広げ、探究し、論理的思考力を育む「探究活動」、全館Wi-Fi
完備の環境で様々な学習支援ソフトやプロジェクター、タブレットなどをフル活用した「IC
T教育」など、生徒のワクワクを刺激する「学び」が目白押しです。

私たちが目指しているのは「楽しく学ぶ→学ぶ楽しさを知る→成長する→さらに学ぶ→学び
続ける力が身につく→さらに成長する→人生が豊かになる」のワクワクサイクルの創造です。
ここ鹿児島修学館では、あなたの心がときめく楽しい毎日があります。そのワクワクを全力
でサポートする先生たちがいます。そして、その先にはきっと明るい未来が待っています。

「ワクワク学のすゝめ」あなたにもこの想いが届くと嬉しいです。





中学1年～高校3年まで6年間にわたる

鹿児島修学館での学び(グランドデザイン)

津曲学園の基本理念

育成すべき人材 「国際的視野でものを考え、地域社会に貢献するための人材」
「地域に暮らす人々の生活を生涯支え続けるための人材」

育むべき能力 「高い思考力と豊かな判断力」

目指す生徒の姿 (IBの学習者像)

探究する人／知識のある人／考える人／コミュニケーションができる人
信念をもつ人／心を開く人／思いやりのある人／挑戦する人／バランスのとれた人
振り返りができる人

ミッション・ ステートメント

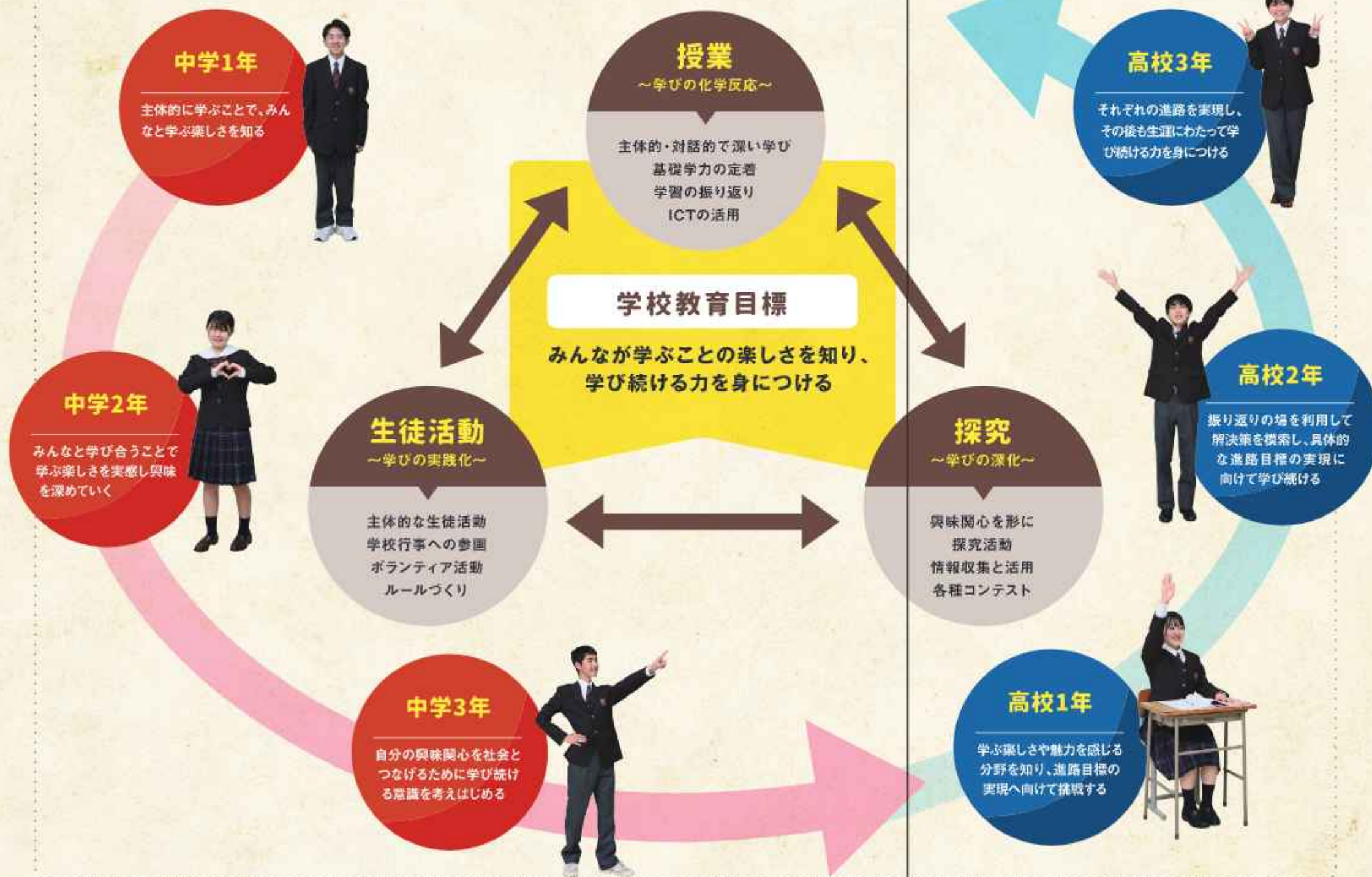
育む資質・ 能力

克己 ◎主体性、創造性を培い、生涯にわたって学び続ける力を育む
礼節 ◎互いの人格と個性を尊重し、支え合う心を育む
飛躍 ◎健全な精神、広い知見、旺盛な探究心を養い、
絶えず発展しようとする態度を育む

・学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」
・実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」
・未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力など」

学ぶ楽しさを知り、人生が豊かになる

ワクワクシステム



6学年が交流し育む学び

体育祭



中1～高3を紅白に分け、生徒主導で行う体育祭は6学年が交流する絶好の機会。高校生のリーダーシップは中学生たちにとって大きな刺激となり、リーダー育成の場としても大きな役割を果たしています。多くの時間の共有は、双方に有意義な経験となります。

文化祭



中・高生徒会が主体となって企画・運営を行う文化祭は、学年の枠を超え、日頃の学習の成果などを中心に発表を行います。行事を通じて得た団結力は、生徒たちの大きなパワーになり、育んだ集中力で内面をさらに成長させています。

部活動



中高が一緒に活動している部もあり、高校生の経験や技術に触れることで自らの成長につなげる中学生と、後輩への指導を通じてマネジメント力を磨く高校生。先輩後輩の壁を超えたアットホームな環境は双方にとって貴重な6年間です。

生徒会活動



中学校と高校はそれぞれで独立した生徒会があり、活動しています。高校生はこれまでの経験を活かして中学生をサポートしたり、中学生は高校生に相談したり、お互いに意見を交換しながらより良い生徒会活動へとつなげています。



修学館ならではの取り組み

国際バカロレア (IB)

九州初！グローバル教育として、世界中で注目を集めている
国際バカロレア中等教育プログラム (MYP) 候補校！※

国際的に活躍する人材育成を目指します。

国際バカロレア (IB) とは

国際バカロレアとは、国際バカロレア機構 (本部ジュネーブ) が提供する国際的な教育プログラムです。国際バカロレア (IB: International Baccalaureate) は、1968年、チャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、世界の複雑さを理解して、そのことに対応できる生徒を育成し、生徒に対し、未来へ責任ある行動をと

るための態度とスキルを身に付けさせるとともに、国際的に通用する大学入学資格 (国際バカロレア資格) を与え、大学進学へのルートを確保することを目的として設置されました。現在、認定校に対する共通カリキュラムの作成や、世界共通の国際バカロレア試験、国際バカロレア資格の授与等を実施しています。

修学館とIBプログラムについて

国際バカロレアにはグローバル化に対応できるスキルを身に付けた人材を育成するため、生徒の年齢に応じて、PYP (3~12歳対象)、MYP (11~16歳対象)、DP (16~19歳対象) などの教育プログラムがあります。修学館では、11~16歳を対象としたMYP (Middle Years

Programme) を中学1年から高校1年まで受講します。MYPでの学習は、所定のカリキュラムを2年間履修した上で最終試験で所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格 (国際バカロレア資格) が取得可能なDP (Diploma Programme) につながります。

※ 修学館は現在、MYPの候補校、DPの関心校という状態です。2023年度中にMYP認定校にもなることを目指して、トライアル期間です。DPの導入時期については未定です。

IBの学習者像





修学館ならではの取り組み

アクティブ・ラーニング (主体的・対話的で深い学び)

『みんなが学ぶことの楽しさを知り、学び続ける力を身につける』、
修学館ならではのアクティブ・ラーニング。

生徒の活動が中心の修学館のアクティブ・ラーニングは、生徒が学ぶことの楽しさを知るために、「学び合い」の活動を多く実施。生徒同士が積極的に対話を行いながら、さまざまな活動を行うことで、コミュニケーション力、批判的思考力、創造的思考力などのスキル

を身につけることができます。また、体験学習やフィールドワーク、理科の実験など、実体験カリキュラムを多く行うことで、学ぶことの楽しさへの気づきをもたらす、物事への多角的な好奇心喚起や探究心の向上を実現。学び続ける力の伸長にもつながります。

取り組みピックアップ

体験学習



中学1年次には自然の家でのデイキャンプや食育体験、中学2年次には郷土の歴史研究、中学3年次にはNHK訪問や介護体験、水族館でのバックヤード体験など、多彩な体験学習を実施。校内での授業では学ぶことのできない貴重な時間を仲間と共有します。

アウトプットを念頭に置いたインプット



授業では、学習内容を誰かに説明する、表現するなど、アウトプットすることを目標にしています。アウトプットを意識しながらインプットを行うことで学習内容が長期間にわたって記憶に残るようになり、成績向上につながります。

理科の実験



教科書の実験を再現するのではなく、実験計画から考えていきます。自分で立てた実験計画に基づき実験を行い、考察します。考察は結果だけでなく、実験方法についても考えることで科学の本質的な理解へとつなげていきます。



修学館ならではの取り組み

探究活動

**自己の興味や関心に基づいて深く探究する修学館の探究活動。
コンテスト参加を目標に、知見を広め、論理的思考を育みます。**

修学館では、自己の興味や関心に合わせて自由にテーマを設定し、1年スパンでの探究活動を行います。週に1度、総合的な探究学習の時間を設け、グループでの意見交換や教員によるアドバイス、情報収集・整理、研究計画書の作成、論文執筆など、1年後の発表に向けてそれぞれが

主体的に取り組んでいます。最終的には高校生国際シンポジウムや高校生ビジネスグランプリ、よかアイデアコンテストなど、目的に合わせたコンテストへの参加を目標にし、探究活動を通じて、物事に対する好奇心の喚起を促し、知見を広め、論理的思考を育みます。

探究活動の流れ

調査(研究テーマを決め、問いを立てる)

4～5月で自分が興味・関心をもつことをテーマとし、徹底して先行研究を調べます。そこから、自分が明らかにしたい問いを立て、研究をスタートします。

計画(研究計画書作成)

問いに対する仮説をつくり、どうすればそれが実証できるか、行動の計画を立て、研究計画書を作成します。毎週、グループごとに進捗状況を報告。定期的に意見交換を行うことで、互いの研究を発展させるだけでなく、コミュニケーション能力や批判的思考力を養います。

行動(データの収集、中間発表)

夏休みを利用してデータを収集し、文化祭で中間発表を行います。(ポスター展示等)

データの分析、考察、文章化

中間発表後、データ収集の補完をしつつ、分析を進めます。その分析結果から考えられることをまとめ、研究の結論を出します。研究の全容を、研究要綱として文章化します。

最終発表、ふりかえり

校内での発表は1年間の集大成。先生や仲間、先輩や後輩に自らの研究を発表します。

**発表の場は校内だけでなく、高校生国際シンポジウムをはじめ様々。
多くの先輩が学校の外でも活躍しています。**

【昨年までの主な実績】

- 【2018年】一般社団法人Glocal Academy主催「第4回高校生国際シンポジウム」プレゼンテーション部門・優良賞受賞 / 鹿児島県立大学主催「第2回高校生よかアイデアコンテスト」にて入賞
- 【2019年】一般社団法人Glocal Academy主催「第5回高校生国際シンポジウム」ポスター発表部門・最優秀賞受賞 / 「Global Link Singapore」出場
- 【2020年】一般社団法人Glocal Academy主催「第6回高校生国際シンポジウム」出場 / 「高校生ビジネスグランプリ」ベスト100 / 「令和元年度マイプロジェクトアワード九州 Summit」出場 / 「そうしんアグリビジネスプランコンテスト2020」特別賞受賞 / 株式会社マイナビ主催「進路のミカタLIVE2020」ポスター出演 / 公益財団法人自動車技術会主催「第9回カーデザインコンテスト」出場
- 【2021年】一般社団法人Glocal Academy主催「第7回高校生国際シンポジウム」出場 / 鹿児島県立大学「高校生課題探究発表大会2021」プレゼン部門・優秀賞受賞 / ポスター部門・奨励賞受賞
- 【2022年】第29回鹿児島県高等学校生徒理科研究発表大会 出場

【課題研究テーマの一例】

- ◆成長し続ける作品 ◆自宅の自転車を用いた意欲向上への取り組み ◆十島村の医療体制の取り組み ◆鹿児島県立大学の新たな広報戦略

※本校1年生では、MYPの集大成として「Personal Project」に取り組めます。



修学館ならではの取り組み

ICT

(Information and Communication Technology)

校内Wi-Fi環境の充実や

短焦点プロジェクターの導入など、

2021年には学校情報化優良校に認定されています。



修学館では、Google Workspace for Educationを導入し、授業や校務でもICTを積極的に活用しています。生徒一人一台の端末により、充実したICT教育が行われています。

また、校内Wi-Fi環境の充実、短焦点プロジェクターやAppleTVなどの整備を通して、鹿児島でのICT先進校を目指しています。

取り組みピックアップ

オンラインによる学習支援



オンラインでの教育プラットフォーム (Google classroom) や、スタディサプリのような学習支援アプリを活用し、学習支援体制を充実させています。不測の事態にもオンラインで対応できるよう、教員のスキル向上を図っています。

マンツーマンオンライン英会話導入



一人一台端末だからこそのマンツーマンオンライン英会話を実施。英語のListeningスキルとSpeakingスキルを向上させる近道は、ネイティブスピーカーと直接会話できる機会を多く持つことです。年に5回は授業の中で、20回は家庭で英会話に挑戦します。授業のあとはいつも「もっと上手く話せるようになりたい!」「前よりたくさん話せた!」などの声が教室にあふれ、英語学習のモチベーションアップにつながっています。

全教室にプロジェクターを完備



教員用ノートパソコンやタブレットは、教室内の短焦点プロジェクターとすぐに接続できる状態になっています。動画や音声を活用した授業も効率的に行うことができ、最先端機器を活用した新しい形の授業形態を実現します。



生徒のチャレンジを応援する修学館の温かい雰囲気 の中、夢に向かって毎日全力です！

ICT技術を駆使した最先端授業や国際バカロレア (IB) プログラムなど、独自の取り組みで生徒の可能性を広げてくれる修学館。ドラーマー兼マジシャンとして世界の舞台で活躍する夢を持つ私にとってこれ以上の環境はありません。生徒の意見を尊重し、挑戦を応援する学校で、あなたはどんなことにチャレンジしますか？

榎木 夏樹さん (中学3年生)

自主性と計画性をもって物事に取り組む大切さを 修学館で学びました。

国際バカロレア (IB) プログラムを導入している修学館では、物事を様々な角度から考え、答えを導き出します。例えば体育の授業では、どのような練習メニューに取り組みれば目標を達成できるかを考えて実行することで、自主性と計画性が身につきます。私も自分から計画的に行動する力を今後さらに伸ばしていきたいです。

濱田 奈乃さん (中学2年生)



1日があっという間なので、 毎日を大切に過ごそう心がけています。

生徒が自分で考え、自分の意思で行動する自由な校風が修学館の魅力。生徒一人ひとりが自分の個性を大事にできる環境で毎日とても楽しく過ごしています。所属するバスケットボール部でも先輩・後輩の仲が非常に良く、学校生活はとても充実。1日があっという間に過ぎていくので、大切に過ごそう心がけています。

大迫 勝太さん (中学2年生)

部活動での経験を通して積極的に コミュニケーションが取れるようになりました。

修学館に入学するまでは初対面の人と話すのが得意ではなかったのですが、吹奏楽部で文化祭の演奏や他校との合同演奏など様々な経験をしたり、先輩が親身になって何度も相談に乗ってくれたおかげで、人と話すのが楽しくなりました。コミュニケーション能力が上がったことで自信も身についたと思います。

飯屋園 芽生さん (中学2年生)



先輩・後輩の垣根を越えた仲の良さが自慢の修学館で 毎日楽しく過ごしましょう！

先輩・後輩の交流が多い学校と入学前に聞いていたのですが、入学してみると、想像以上に優しく話しやすい先輩ばかりで、今では他学年との交流も楽しんでいます。最初は慣れなかったバス通学も同じバスに乗る先輩と仲良くなったことで毎日の楽しみになりました。生徒の仲の良さは修学館の自慢です！

大重 菜央さん (中学2年生)



意見を出し合う校風のおかげで視野が広がり、 国際シンポジウム出場に繋がりました。

生徒会長に就任後、文化祭や体育祭などの行事を企画・運営するなど、試行錯誤の毎日でしたが、運営の楽しさや楽しさを高校生の間に経験できたことは、とても大切な経験だと思います。また、修学館の話し合う校風により、問題を「解く力」だけでなく「見つける力」も身につけることができ、その結果、国産シンポジウム出場に繋がったのだと感謝しています。

上山照観さん (高校3年生)

学力だけでなく、人間的にも成長できたのは 修学館の主体的な学びのおかげです。

修学館に入学して以来、IBの授業のおかげもあり、何事も人任せにせず、一度自分で考えて行動する習慣が身につきました。常に計画的に行動し、自立した主体的な生活を送れていると思います。修学館は生徒主体の学校行事も多く、全員が主体的に参加しているため、いつも大盛況。修学館での6年間で、学力だけではなく人間としても大きく成長できました。

大島 奈実さん (高校3年生)



最先端機器の活用など、充実した学習環境で、 集中して勉強に取り組んでいます。

修学館はクロームブックやタブレットなど、最先端のICT設備が整っているため、学習環境がとても充実しています。またネイティブ講師とのオンラインによる英会話学習も行っており、身近に英語を感じられるのも魅力です。もちろん、授業では英検対策にもバッチリ対応。英検準一級の取得に向けて、集中して取り組んでいます。

山田 来幸さん (高校3年生)

フレンドリーな仲間や先生方のおかげで、 明るく楽しい学校生活を過ごしています。

県外からの進学ということもあり、新しい土地での学校生活が心配でしたが、修学館は自由な校風の上、少人数制なので、先生方や生徒同士の距離も近く、すぐに馴染むことができました。学習面でも質問しやすく、先生方が熱心に指導してくださるので、勉強意欲が大幅にアップ。鹿児島での生活を楽しくしています。

川畑 慶将さん (高校2年生)



異学年交流が盛んで、 幅広い交友関係が築けるのも中高一貫校ならではの。

中高一貫校である修学館では、異学年交流が盛んなことも学校の雰囲気が出る理由の一つ。行事や部活動の時など、あらゆる場面で交流する機会が多いので、幅広い交友関係が築けます。以前は遠い存在だと思っていた高校生。今では、後輩にアドバイスをする立場になり、日々成長と青春を感じています。

大迫 七子さん (高校2年生)

難関大学も合格！
大学受験対策も
万全です！



修学館高等学校 進学実績

希望進路実現への
サポートも万全！



令和4年度 主な進学先と合格者数

国公立大学	
学校名	人数
鹿児島大学	4
琉球大学	1
東京藝術大学	1

公立短期大学	
学校名	人数
鹿児島県立短期大学	1

私立大学	
学校名	人数
明治大学	1
成城大学	1
東京工業大学	1
金沢工業大学	1
立命館大学	1
梅花女子大学	1
立命館アジア太平洋大学	1
日本文理	1
帝京大学	1
純真学園大学	1
久留米大学	2
愛城大学	2

学校名	人数
東海大学	1
令和健康科学大学	1
志学館大学	3
鹿児島国際大学	5

薬学部			
学校名	学部	学科	人数
神戸薬科大学	薬	薬	1
福山大学	薬	薬	1
崇城大学	薬	薬	1
長崎国際大学	薬	薬	1
九州保健福祉大学	薬	薬	1

※崇城大学は再掲
他多数！(令和4年度 合格実績)

過去5年の主な進学先と合格者数

大学名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
国公立大学					
帯広畜産	-	-	1	-	-
東京藝術	-	-	-	-	-
東京外国語	-	1	-	-	-
広島	-	-	-	-	-
山口	-	-	1	-	-
大分	-	-	1	-	-
長崎	-	-	1	-	-
熊本	-	1	-	-	-
鹿児島	4(医2)	1	3(医1)	3	4
琉球	-	-	-	-	1
県立広島	-	-	1	-	-
私立大学					
東北福祉	-	-	-	1	-
昭和	1(医)	-	-	-	-
早稲田	1	-	-	-	-
上智	-	2	-	-	-
東京理科	1	-	-	-	-
明治	2	1	1	-	1
青山学院	1	-	-	-	-
中央	-	-	-	1	-
国際基督教	-	1	-	-	-
学習院	-	2	-	-	-
桜美林	-	-	1	-	-
立正	-	-	1	-	-
武蔵野	-	-	1	-	-
日本	1(松戸)	-	-	1	-
成城	-	-	1	-	1
玉川	1	-	-	-	-
聖徳	1	-	-	-	-
東海	-	2	-	-	1

大学名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
東京工業	-	-	-	-	1
大東文化	-	1	-	-	-
清泉女子	1	-	-	-	-
北里	1	-	-	-	-
帝京平成	-	1(薬)	-	-	-
金沢工業	-	-	-	-	1
名古屋芸術	-	-	-	1	-
同志社	-	1	-	-	-
立命館	-	1	-	1	1
京都産業	2	-	-	-	-
京都橘	-	-	1	-	-
近畿	-	1	-	1	-
梅花女子	-	-	-	1	1
神戸薬科	-	-	-	-	1
神戸女子	2	-	-	-	-
IPU環太平洋	-	1	-	-	-
広島国際	1	-	-	-	-
福山	-	-	-	1(薬)	1(薬)
長崎国際	-	3(薬)	-	-	1(薬)
西南学院	1	1	1	-	-
福岡	1	-	3(薬1)	-	-
久留米	2	-	-	4(医1)	2
国際医療福祉	-	-	1(薬)	1(薬)	-
福岡歯科	-	3	-	-	-
純真学園	-	-	-	-	1
令和健康科学	-	-	-	-	1
崇城	4(薬1)	-	4(薬)	1(薬)	2(薬1)
立命館アジア太平洋	-	1	-	-	1
鹿児島国際	6	4	1	4	6(看護1)

他多数！※各年卒業生数・H30年度/37名、R元年度/22名、R2年度/34名、R3年度/26名、R4年度/24名

昨年度 合格者の声

令和4年度に合格した卒業生たちが、それぞれの夢に向かってそれぞれの舞台で輝いています！

東京藝術大学 美術学部

修学館で過ごした時間は、私にとって発見と冒険に満ちた尊い青春の日々でした。

昔から探究心や知的好奇心、そして冒険心でいっぱいだった私。そんな私を修学館は優しく見守り、支え、そして東京藝術大学という新たなステージへと導いてくれました。これからどんな驚きや発見があるか、ワクワクが止まりません。思い返してみると、修学館で過ごした時間は、発見と冒険に満ちたものでした。まだ見ぬ何かを見つけようとする強い冒険心や食欲に何かを知ろうとする探究心、それらを追い求めたまさに「尊い青春の日々」だったと思います。そんな尊い青春の炎が途絶えないように私を温かく見守ってくれた場所、それが私にとっての修学館でした。

上田平 歩樹さん(2021年度卒業)



鹿児島大学 法文学部 人文学科

修学館で学んだ『計画性』と『積極性』が今の充実した大学生活を支えてくれています。

修学館で過ごした6年間の中学・高校生活を振り返ってみると、部活動や生徒会、体育祭の応援など、たくさんの素晴らしい経験ができました。少人数制ゆえに生徒それぞれの役割がとても重要となり、仲間と協力することや計画的に行動することの大切さを自然に理解し、積極的に物事に取り組むようになりました。大学から弓道を始めたのですが、弓道部に所属しながらプライベートも楽しく過ごし、勉強でも課題の提出を欠かすことのない大学生活は充実そのもの。修学館で学んだ『計画性』と『積極的に行動する姿勢』が今の私を支えてくれていることを実感しています。

遍矢 博哉さん(2022年度卒業)



明治大学 経営学部

修学館ならではの先進的な取り組みによって学生としても人間としても大きく成長できます。

少人数制で先生と生徒の距離が近いのが修学館の魅力の一つ。そのおかげで授業内容もきめ細かく、生徒一人ひとりに目が届く丁寧な指導が受けられます。また、探究活動や国際バカロレア(IB)など、修学館ならではの先進的な取り組みによって、生徒は目標を持って主体的に物事をやり遂げる力を身につけることができます。私も修学館でのびのびと学びながら、学生としても一人の人間としても大きく成長することができました。現在は大学生として新たな学びに全力の日々ですが、修学館で学んだことを活かし、これからの目標や将来の夢につなげていきたいと思っています。

種子田 妃南さん(2022年度卒業)



修学館の制服がリニューアル！

SHUGAKUKAN COLLECTION

より機能的に、より美しく。令和5年度入学生より修学館の制服が生まれ変わりました！
毎日がさらにワクワクする新デザインの制服のこだわりを大公開！！

WINTER STYLE | 冬服 |

現行女子制服のシンボリックなブラウンのジャケットを継承。男子はグレンチェックのパンツ、
女子は鹿児島県初となるスコットランドのロキヤロン社のタータンチェックのスカートで落ち着いた中に中高生らしい躍動感を感じさせます。

中学校女子



高等学校女子



女子スラックス



中学校男子



高等学校男子



SUMMER STYLE | 夏服 |

鹿児島の蒸し暑い夏の気候に快適に過ごせるように、パンツ、スカート共に爽やかなブルー系でまとめました。
ポロシャツは吸汗・速乾性に優れた素材で、白と紺の2色から選べます。長袖シャツとブラウスをそのまま合わせてもOKです。

男子



女子



女子スラックス



イベント盛りだくさん！

年間行事予定

学校生活を華やかに彩る四季折々のイベントや学校行事をご紹介します。

春

入学式 / 体育祭
体験学習(中学)
一日遠足(高校)



生徒総会 / オープンスクール
夏期講習 / OBトーク

夏

秋

一日遠足(高1・2)
一日遠足(中学) / 学校説明会
文化祭 / 教育講演会
芸術鑑賞会 / 修学旅行(高2)
クラスマッチ / 創立記念日 / 冬期講習



冬

課題研究校内発表
入学試験前期(中学) / ボランティア活動
入学試験(高校) / 入学試験後期(中学)
クラスマッチ / 卒業式



／ 学びが進む充実施設！ ／

学 習 環 境

広々とした体育館など、充実した学習環境を整備しています。



玄関ホール



図書館



SEルーム



探究学習室



フロア毎の職員室



卓球場



自習室



大講義室



体育館



グラウンド



校訓石碑とモニュメント



テニスコート



武道場



体育講義室



渡り廊下

／ 先輩・後輩の交流も大切な経験！ ／

部 活 動

修学館では、多くの生徒が勉強だけでなく部活動にも一生懸命取り組んでいます。



体育系



軟式野球(中学)



写真



男子バスケットボール



硬式野球(高校)



書道



男子バスケットボール



文化系



ESS



柔道



吹奏楽



演劇



卓球



美術



放送



テニス



調理



文芸



教員からのメッセージ

生徒のことを第一に考え、教育熱心な先生ばかりの修学館。そんな熱い先生たちから皆さんへメッセージをお届けします。

Message from Teachers



**少人数だから実現するきめ細やかな学習指導。
生徒一人ひとりに寄り添い、見守っています。**

修学館の魅力はなんと言ってもきめ細やかな学習指導。少人数だからこそ生徒一人ひとりに寄り添ったコミュニケーションを取ることができますし、小さな変化にもすぐに気づくことができます。また、ICT機器を効果的に使った授業やアクティブ・ラーニングなどの取り組みによって多くの生徒が主体性を身につけ、何事にも積極的に取り組めるようになりました。みんなのびのびと学校生活を送れる環境です。

南藤 匠汰 先生(国語)



**いろいろなことにチャレンジし、上手いかわない時でも
諦めずに続けながら自分の成長に繋げて欲しい。**

教師と生徒の距離が近く、フレンドリーなのが修学館の特徴。授業では私から一方通行にならないように、生徒の方からたくさん発言してもらうようにしています。生活面では、周囲に与える影響なども含めて生徒が自ら考え、行動することを意識した指導が私の持ち味。修学館に在籍している間はいろいろなことにチャレンジし、上手いかわない時でも諦めずに続けることで自分の成長に繋げて欲しいですね。

笹嶋 真一郎 先生(理科・化学)



**生徒たちの主体性や個性を育むのは、
教員全員が常に「生徒のために」行動する校風。**

教育者として強く喜びを感じるのにはやはり、生徒の実績を見ることができた時。また、真剣なまなざしを感じた時でしょうか。普段はニコニコしている生徒たちが、課題研究などの発表になると、凛とした立ち居振る舞いで見事に成し遂げ、こちらをハッとさせてくれます。教員全員が常に「生徒のために」考え、行動しているからこそ、生徒の成長を感じる瞬間は何物にも代えがたい喜びですね。

川崎 優志 先生(中学校/技術・家庭、高等学校/情報)



**圧倒的な蔵書数を誇る修学館の図書館で、
読書の楽しさだけでなく、学ぶ楽しさも伝えたいですね。**

生徒たちが図書館を利用する際、自分で調べる力を身につけることが重要だと考えています。資料や情報の探し方、情報の分析の仕方、レポートのまとめ方など、随時必要なサポートを提供することが私の大切な役割。読書センター、学習センター、情報センターという3つの役割を果たす学校図書館で、読書の楽しさだけでなく、学ぶ楽しさも伝えていきたいですね。

前田 理恵 先生(司書)



**社会に出て通用する力を伸ばすために、
生徒が自ら考えて問題解決できるような指導をしています。**

修学館は生徒がやりたいことを自分で考え、伸び伸びと学べる場所。社会に出てから通用する力を伸ばすために、私の方から教えずに自分で問題を発見し、生徒が自分の力で問題解決ができるような授業を心がけています。また、授業だけでなく、学校行事も生徒主体で様々なアイデアを出しながら全力で楽しみ、盛り上がることも修学館の特徴。みなさんと一緒に学べるのを楽しみにしています！

堀 博愛 先生(数学)



**「過去」の選択の結果である「未来」のために、
「今」選択したことと真剣に向き合ってもらいたいですね。**

修学館の魅力は生徒一人ひとりの個性を受け入れ、それを尊重すること。生徒と同じ目線でコミュニケーションを取りながら、できる限り生徒が主体的に学び、活動できるよう工夫を心がけています。進路指導の立場に長く立っているため、キャリア教育の観点からアドバイスをしますが、人生は選択の連続です。「過去」の選択の結果である「未来」のために、「今」選択したことに真剣に向き合ってもらいたいですね。

下入 佐 宏美 先生(英語)



**国際バカロレア (IB) プログラムやICT機器を使った授業など、
時代に沿った先進的な取り組みを行っています。**

国際バカロレア (IB) プログラムやICT機器を効果的に使った授業など、先進的な取り組みを行いながら「みんなで」学ぶことを大切にしています。私個人としては、生徒が知識の収集やそれを用いた探究ができるようにすることを意識しながら、少人数制の利点を活かして生徒の名前や性格、個性を把握した上で積極的に声をかけています。日々成長していく生徒の姿を間近で見られるのが何よりの喜びですね。

今林 克也 先生(社会・地理)



**先輩後輩の垣根を超えたアットホームな校風はまさに修学館。
それぞれの個性をそれぞれが認め合える校風です。**

普段生徒たちを見ていると、修学館らしさを感じる時があります。それは先輩後輩に関係なく自由に意見を交換し、お互いを尊重している時です。修学館には生徒それぞれの個性を、生徒それぞれが認め合う校風が根付いています。私が顧問を務める野球部には野球初心者も少なくありませんが、全員が尊重し合い、助け合い、みんなイキイキとした顔で楽しんでいるんですね。それは修学館だからこそその光景だと実感しています。

末重 勝大 先生(保健体育)



**私自身の豊富な経験と、時代の先取りとなる先進的な教育で
生徒たちの満足をさらに向上させたいですね。**

修学館では、ほぼ全校生徒の顔と名前が一致し、一人ひとりの生徒のことを多くの教員が理解できているため、生徒は多くの教員と深くかわり自分自身を伸ばすことが出来ます。さらに国際バカロレアの導入により、時代を先取りする価値ある教育に触れることができるようになります。私自身の教員としての長年の経験と先進的なカリキュラムで、生徒たちの満足度をもっともっと向上させたいですね。

中島 景子 先生(音楽)





卒業生の声



堀口 達史さん【2010年度卒業】

私は塾に通わず、修学館での学習だけで医学部(鹿児島大学)に合格することができました。進学のためにしたことは、強いて言うならば、先生方から出される課題にしっかり取り組んだこと。今考えると、それだけ授業が綿密に組み立てられたハイレベルなものだったんだと思います。

★ 鹿児島大学 医学部卒業後、鹿児島大学病院を経て
現在は済生会川内病院に勤務

中村 響さん【2018年度卒業】

英検や大学受験、課題研究活動において、先生方から「目標を立て、そこから逆算して日頃から何をすべきかを明確にする」ことの重要性を学びました。「こうしたい」という自分の強い気持ちを伝えれば、目標達成のために手厚い指導・支援をしてくださる先生方がたくさんいらっしゃる学校です！

★ 東京外国語大学 国際社会学部 英語科
北西ヨーロッパ地域に在籍



堂原 菜央さん【2020年度卒業】

私が修学館で学んだのは、課題研究を通して自ら問いを立て、その答えを探していく楽しさと大切さ。大学で公認会計士という新たな夢を見つけ、その勉強に取り組んでいますが、やりたいことを見つけ、時間を有効活用することを修学館の課題研究で学べた経験がとても役立っています！

★ 明治大学 経営学部 会計学科に在籍

白元 亜可理さん【2004年度卒業】

放課後は毎日自習室を利用し、先生方には授業以外の勉強に付き合ってもらいました。勉強以外の悩みを相談した時も私の気持ちに寄り添ってくださり、悩みを乗り越え、医学部にも合格。そして医師としての今があります。生徒一人ひとりをフォローする環境は、先生との距離が近い、修学館だからこそです。

★ 鹿児島大学 医学部 医学科を卒業後、
現在は鹿児島大学病院 神経内科・老年病学科勤務



水之瀬 梨加さん【2014年度卒業】

在学中は英検取得のサポートや個別指導など、英語力向上や知見を広げることができ、英検準一級も取得！英語の他に、疑問を持つことや興味がある事について考えを深める楽しさを教えてくれたのも、修学館の先生方。現在の仕事でも、課題解決や知的好奇心の追求にその時の経験が活かされています。

★ 上智大学 外国語学部 英語学科を卒業後、
現在は(株)現場サポートに勤務

塚本 泰志さん【2020年度卒業】

在学当時を振り返ると、成功体験より失敗体験の方が印象に残っていますね。同時に、その時に強く感じた後悔や反省が今の自分の成長に繋がっていると思います。修学館は生徒一人ひとりにスポットが当たる場所。生徒それぞれが持つ特技や性格を引き出し、活躍させてくれる学校ですよ！

★ 鹿児島大学 法学部 人文学科に在籍



川畑 隼介さん【2018年度卒業】

「継続して勉強することの大切さ」を修学館が教えてくれました。自分の中で何かひとつでも継続して勉強したものが中高時代にあると、新しいことを学び始める際でも上手く勉強できますよ。私の考えや行動を尊重し、一個人として見守りながら応援してくださった先生方に感謝しています。

★ 鹿児島大学 医学部 医学科に在籍



保護者の声

主体性が身についたと同時に自分と異なる意見や価値観も尊重できるようになりました。

生徒の自主性を重んじる修学館で学ぶうちに、英生が自分の意思で行動できるようになりました。それだけでなく、自分と異なる意見や価値観に対しても客観的に捉え、尊重し、受け入れられるように。年齢的に多感な時期ですが、家でも学校の話題が尽きないほど毎日充実しているのは親として安心ですね。

丸田 英生さん(中学3年生)と
母・丸田 沙生さん



少人数制ならではの距離感で生徒の成長のために先生方が尽力して下さいます。

少人数制で先生と生徒の距離感が近い修学館では、生徒一人ひとりの目標に立って丁寧なアドバイスと指導をして下さいます。生徒の個性を伸ばし、主体性を養い、物事に一生懸命取り組む力を身につけるために尽力して下さる先生方のもと、目標に向かって努力を重ねていける人間に育って欲しいと思います。

山口 陽輝さん(高校2年生)と母・山口 利恵さん



保護者からの信頼も厚く、生徒思いの先生方に安心して学校生活をお任せしています。

国際バカロレア(IB)やグループワークなど、修学館の先生方は生徒の力を伸ばす様々な試みに対してとても積極的。そんな先生方ですから保護者からの信頼も厚く、息子が学校で頑張っていたことや成長している話をいろいろ先生が教えてくださいました。学校での生活は先生方にお任せしておけば心配ないですよ！

杉本 保久さん(高校2年生)と
母・杉本 律子さん



周囲の意見を取り入れながら困難に対する解決策を見つける力が身につきました。

先生方やクラスメイト、先輩や後輩とのコミュニケーションの場が多く、学校が終わって帰ってくると、その日にあった出来事とても楽しそうに話してくれます。困難に直面した時、親以外に周りの友人や先輩、先生方にも相談し、様々な意見を取り入れ、解決策を見出せるようになった娘の成長を頼もしく感じています。

肥後 彩未さん(中学2年生)と母・肥後 弥生さん

卒業生の2人の姉のように自分らしく主体的に学び成長していく姿が楽しみです。

修学館は入学後のオリエンテーションやグループワークが充実しているので、卒業生の姉2人に比べて控えめな性格の梨恵もすぐに環境に馴染み、中学生活を楽しんでいる様子。厳しさと寛容さのバランスに優れた先生方の丁寧な指導で自主性を高め、時には失敗や挫折も糧にしながら、成長していく姿が楽しみです。

大津 梨恵さん(中学1年生)と
母・大津 貴子さん、
姉・花恋さん、英恵さん(共に卒業生)



募集要項

令和6年度 鹿児島修学館中学校生徒募集要項

- 前期
- 募集定員 第1学年 70名(男・女)
 - 出願資格 令和6年3月小学校卒業予定者
 - 出願期間 令和5年12月1日(金)から12月25日(月)まで。(12月25日必着)
持参の場合は、8時30分から16時45分(12月2日(土)・10日(日)は12時20分)まで。
ただし、12月3日(日)・9日(土)・16日(土)・17日(日)・23日(土)・24日(日)は除く。
 - 出願先 〒890-0023 鹿児島市永吉二丁目9番1号 鹿児島修学館中学校 事務室
 - 試験日 令和6年1月5日(金)
 - 試験会場 鹿児島修学館中学校(本校会場)・鹿児島中央公民館(庶務会場)
 - 選抜方法 学力試験:8時15分入室/8時50分試験開始
※国語(45分)・算数(45分)・社会(30分)・理科(30分)の試験結果をもとに総合的に判断する。
 - 持参するもの 受験票、筆記用具、上履き、靴入れ用袋
※試験中、机の上におけるものは、次のとおりとする。
受験票/鉛筆(シャープペンシルも可)/鉛筆けずり/消しゴム/分度器のついていないものさし/ティッシュペーパー(中身のみのみ)。
時計(アラームは止めておく。またスマートウォッチなどの多機能な時計型ウェアラブル端末は不可)
 - 合格発表 令和6年1月9日(火)
※届け先の住所によっては、1月10日以降の配達となる場合があります。
※学校掲示はいたしません。また、電話等によるお問い合わせにも応じかねます。
 - 奨学生制度 入学選抜試験の成績等をもとに奨学生を決定し、合格発表時に通知する。
 - 入学手続き 令和6年1月10日(水)から2月5日(月)まで。(2月5日必着)
持参の場合は、8時30分から16時45分(1月22日(月)・27日(土)は12時20分)まで。
ただし、1月13日(土)・20日(土)・23日(火)・26日(金)・2月3日(土)および日曜は除く。
- 後期
- 募集定員 第1学年 10名(男・女)
 - 出願資格 令和6年3月小学校卒業予定者
 - 出願期間 令和5年1月16日(火)から2月1日(木)まで。(2月1日必着)
持参の場合は、8時30分から16時45分(1月22日(月)・27日(土)は12時20分)まで。
ただし、1月20日(土)・23日(火)・26日(金)および日曜は除く。
※後期入学選抜試験の出願書類等は、令和6年1月11日(木)から配付します。
 - 出願先 〒890-0023 鹿児島市永吉二丁目9番1号 鹿児島修学館中学校 事務室
 - 試験日 令和6年2月3日(土)
 - 試験会場 本校会場:鹿児島修学館中学校(鹿児島市永吉二丁目9番1号)※本校会場のみでの実施となります。
(1)学力試験:8時20分入室/8時50分試験開始…作文(45分)・算数(45分)
(2)面接:受験生4名程度の集団面接 ※以上の結果をもとに総合的に判断する。
 - 選抜方法 前期入学選抜試験と同じ。(上記の「8.持参するもの」を参照ください)
 - 持参するもの 前期入学選抜試験と同じ。(上記の「8.持参するもの」を参照ください)
 - 合格発表 令和6年2月7日(水)
※届け先の住所によっては、2月8日以降の配達となる場合があります。
※学校掲示はいたしません。また、電話等によるお問い合わせにも応じかねます。
 - 入学手続き 令和6年2月7日(水)から2月13日(火)まで。(2月13日必着)
持参の場合は、8時30分から16時45分(2月10日(土)は12時20分)まで。ただし、2月11日(日)・12日(月)は除く。
 - その他 奨学生制度は適用しない。

令和6年度 鹿児島修学館高等学校生徒募集要項

- 募集定員 第1学年 80名(男・女) ※ただし、鹿児島修学館中学校からの進学者を含む。
- 出願資格 令和6年3月中学校卒業予定者およびすでに中学校を卒業した者(帰国子女を含む)
- 出願期間 令和6年1月6日(土)から1月11日(木)まで(1月11日必着)
持参の場合は、8時30分から16時45分まで(ただし、1月8日(月)は除く)
- 出願先 〒890-0023 鹿児島市永吉二丁目9番1号 鹿児島修学館高等学校 事務室
- 試験日 令和6年1月23日(火) ※集合時間8時10分
- 試験会場 鹿児島修学館高等学校(鹿児島市永吉二丁目9番1号)
- 選抜方法 調査書を基に総合的に判断する。
(1)学力検査:国語・英語・数学(各100点・50分)
(2)面接
- 持参するもの 受験票、筆記用具、上履き、靴入れ用袋
※試験中、机の上におけるものは、次のとおりとする。
受験票/鉛筆(シャープペンシルも可)/鉛筆けずり/消しゴム/分度器のついていないものさし/コンパス/
時計(アラームは止めておく。またスマートウォッチなどの多機能な時計型ウェアラブル端末は不可)/ティッシュペーパー(中身のみのみ)
- 専願制度 専願での志願者は本校への入学の意志が強いものとして合否判定の際に考慮される。
ただし、本校の入学選抜試験に合格したら、必ず本校に入学しなければならない。
※専願での志願者は、入学志願書の所定欄にある専願を○で囲むこと。
- 合格発表 令和6年1月29日(月) ※中学校長宛に西島署留速達で午前中に発送します。
※学校掲示はいたしません。また、電話等によるお問い合わせにも応じかねます。
- 奨学生制度 入学選抜試験の結果をもとに奨学生を決定し、合格発表時に通知する。
- 入学手続き 令和6年1月29日(月)から3月15日(金)まで(3月15日必着)
持参の場合は、8時30分から16時45分(2月10日(土)・3月9日(土)は12時20分)まで
ただし、2月3日(土)・12日(月)・17日(土)・24日(土)・3月2日(土)・日曜・祝日は除く。

ごあいさつ・学校概要

「好きなことに夢中になってみませんか」

本校は、1983年設立の鹿児島中学校として産声をあげ、2002年4月ここ永吉の地に、鹿児島修学館中学校・鹿児島修学館高等学校の名称で中高一貫教育の学校としてスタートしました。

これまで「克己・礼節・飛躍」の校訓のもと、社会人基礎力の育成に力を入れながら、独自の教育活動に取り組んできましたが、さらに新しい時代に対応した、個性と創造性豊かな、活力ある人材の育成を目指す、特色ある中高一貫校として新たな一歩を踏み出そうとしています。

これからは、さらに多様化する世界、予測できない世界が待ち受けています。そのような世界でみなさんが新たな課題に直面した時、その解決に向け果敢に挑戦する人間であってほしいと願っています。

本校では「みんなが学ぶことの楽しさを知り、学び続ける力を身につける」を目標に掲げ、国際バカロレアの教育プログラムの導入、課題研究を中心とした探究的な学習、主体的・対話的で深い学びの実践などの教育活動に取り組んでいきます。どんなことをするのか、興味や関心を持っていたら幸いです。

みなさん一人ひとりには、きっと「好き」なことがあるでしょう。好きなことをやるのは楽しいことです。そして好きなことに夢中になることが「学び」の第一歩です。みなさんの「学び」を支援しながら、鹿児島修学館も一緒に学び続けていきたいと思っています。

ここ鹿児島修学館で、好きなことに夢中になってみませんか。



校長 中西昭郎

学校
教育目標

みんなが学ぶことの楽しさを知り、
学び続ける力を身につける

- 校 名 学校法人津曲学園 鹿児島修学館中学校・高等学校
設 立 昭和58年4月
校 長 中西 昭郎
所 在 地 〒890-0023 鹿児島市永吉二丁目9番1号
連 絡 先 電話 099-258-2211 FAX 099-258-2213 メール info@shugakukan.jp
U R L https://www.shugakukan.ed.jp/

鹿児島修学館
中学校・高等学校